

こんにちは

白子の議会

です

第89号

平成20年8月1日

編集発行

白子町議会

☎ 0475(33)2111



夏本番!!

第2回定例会

一般質問は、2名の議員が町政を質しました…2～3ページ
質疑概要・請願・議員発議の審査について……4ページ

一般質問

町政をきく

今回の一般質問は2名が登壇し、道路問題、教育、農業、後期高齢者制度、まちづくりなどについて、質しました。

公的施設等の安全対策について

三橋吉辰議員

議員 保育所、小中学校に緊急事態が発生したとき、室内や出入口の安全対策について伺います。

施設に対して

万全を期す

町長 公的施設の安全に対しては万全を期することは当然でありますから、今、進めております耐震補強工事や修繕のときなどには、強化ガラスにしたりして対応している。

ひやり事故、身体に危険を感じた事故件数について

議員 ひやり事故「びつくりしたという感覚」

ひやり感覚件数が増えれば増えるほど、大きな事故の発生の確率が大きくなる。校内ではどれくらいの件数が発生しているか伺います。

多少、失敗を

しながら成長を

「自己責任」

町長 校内で発生した、怪我件数、平成十五年からの調査、階段、渡り廊下の踏み外し、小中学校一件、U字溝のつまずき、小学校一件、段差のつまずき、小学校三件、中学校一件、窓枠、配電盤等の角に頭をぶつける、小学校二件、五年間で九件発生している。

本年度、青少年センターで、ガラス割れ事故一件、人命にかかわることは絶対にあつてはならないことですが、多少の失敗をしながら成長していくことも一つではないか、要するに自己責任ということも教えていかなければならないと思います。



通学路の歩道整備の

着工について

議員 通学路で危険度が高い片貝一宮線で、朝夕は通勤者の車、また、小学生の下校時は大型車両等の通行量も多く朝夕の通行量は五、六秒に一台の間隔で通過している状況で非常に危険である為、歩道計画の進捗状況を伺います。

県に毎年要望を

町長 郡界道路までの歩道区間について町は、毎年交通安全対策として要望しているがまだ具体化はしていません。また地元の協力も不可欠です。

歩行者の安全確保に

議員 暫定的に歩道が完成するまで、交通安全確保する為、追い越し禁止車線を県に要望して、引

くことが出来ないか伺います。

県に重ねて要望を

町長 追い越し禁止車線は、単に追い越し禁止することが交通安全対策にはならないと思っておりますので、今のところ考えておりません。歩道をつくるのが一番いい方法かなと引き続き県に要望を重ねてまいります。



通学路 (浜宿地先)

後期高齢者医療制度 資格証明書発行中止を 市川隆子議員

議員 後期高齢者医療制度では、老人保険制度で禁止されている保険証の取り上げ(資格証明書)が可能になりました。高齢者への資格証明書発行は重大な問題です。

広域連合は、町から滞納者がいるという報告を受けて決定するので、町の姿勢は重要になってきます。高齢者に資格証明書を発行しないという姿勢で臨んでほしいと思いますが、低所得者に実施しているところもあります。町あるいは広域連合での実施についての考えは。

相談に のりながら対応

町長 資格証明書は、やむを得ない場合であり、すべて相談にのりながら対応していきたいと思います。

農産物の 価格保障

低所得者対策は、国が見直しの議論をしている中ですので、結論をみてから方向を出すようになります。

農産物の 価格保障

議員 農業生産は、自然の制約を大きく受け、零細経営も多いため農産物価格を公的、政策的に支えなければ、再生産が確保できません。農産物の販売価格を一定の水準で維持する価格保障は、販売量が増えるにつれ収入増に結びつくため、農家の生産意欲を高める上でも大きな役割を果たします。このことについて町長の考えは。

町長は、地域をリードする白子農業の強化策として、法人化、加工、直売、体験農業、オーナー

農園などの研究をすすめていくと言われていますが、進捗状況を伺います。

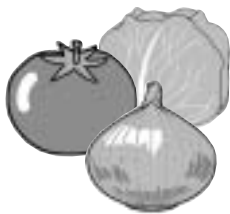
三品目は対象

町長 今、価格保障制度は、タマネギ、トマト、サラダ菜の三品目ですが、市況と大きな差が出たとき、補てんされる制度です。

一般的には十年も値段が低値安定している農産物価格を、もう少し底上げしなければいけないのではないのかと、思っています。

加工については、タマネギの漬け物の研究をお願いしてあります。

直売所は、用地の問題で中断しています。ぜひ協議を再開させたいと思っています。



学校給食で 地元野菜を

議員 「安全な地元野菜を学校給食で。」何年も前から言われていますが、一部にとどまっています。センターは、大量調理なので、手作りは無理というのではなく、少しずつでも地元産の食材を使って、安全でおいしい給食を子供たちに食べてほしいと思っていますが、取り組みの状況を伺います。



学校給食センター

拡大していききたい

町長 先進的に取り組んでいるつもりですが、まだまだ十分ではありません。拡大をしていききたいと思っています。

まちづくりの 具体策は

議員 住民が主役となる政策づくりをすすめるために、必要な情報を提供し、まちづくりの提案を積極的にしてもらい、真の住民参加実現のための体制づくりを推進すると言われていますが、具体的な考えを伺います。

住民や団体と 直接対話

町長 すでに取り組んでいます。地域の人や団体と直接話をするのがひとつの方法だと思います。

それから、出前講座の実施。団魂の世代の豊富な知識や経験を生かすことも大切だと思っております。そのことに工夫をこらしていきたいと思っています。



後期高齢者医療制度についての質疑概要

【鈴木正美議員】

議員 後期高齢者制度の問題点は？

町長 後期高齢者制度事態定まっていけない部分もありますので、確定、固めましたら、町民に、説明いたします。

議員 前期高齢者も、後期高齢者と同じように、年金から天引きされるのか？

住民課長 前期高齢者に関しては、十月より、天引きするよう、連絡を受けております。対象者は、被保険者だけの家族が対象です。

【宗島慶明議員】

議員 家族構成によって後期高齢者の負担率が変わることですが、国民健康保険の税率が、家族構成により混乱は出ないのか。

住民課長 被保険者が千三百人ぐらい移行する。国民健康保険税は、現実として多少プラスがあるのではないかと思います。議員 後期高齢者に入ら

ないということではできないのか。

町長 被保険者から引き落としされて権利が生じているわけですので、我が町だけ入らないということは、不可能だと思います。

【齋藤鉄也議員】

議員 後期高齢者医療制度について反対意見が多い中、町長はこの制度についてどのように考えているのか。

町長 老人が多く若者の比率が少ない市町村の場合には、老人健康拠出金よりも後期高齢者支援金の方が負担の減ることが起こりえるためこの制度の方が後々有利になってくると確信しております。議員 白子町、一万三千人の町民のために自己負担を減らし、豊かなまちづくりを望む。

請願

◇「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択を求める請願書 (採択)

◇「国における平成二十一年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書 (採択)

◇「食料の安定供給のための基幹的農業水利施設の整備に関する意見書」採択に関する請願書採択

発議案

◇義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書 (採択)

◇国における平成二十一年度教育予算拡充に関する意見書 (採択)

◇食料の安定供給のための基幹的農業水利施設の整備に関する意見書採択

編集後記

七月十九日、関東甲信越地域の梅雨明け宣言と共に、夏が訪れ、第十四回イカダ登り競争が開催され、北京オリンピックも開催されます。日本選手活躍を期待しております。このように、イベントやスポーツの祭典が繰り広げられる中、世界では食糧問題・燃料高騰・異常気象など様々な問題があり、我が白子町でも海岸浸食は、ここ数年で数十メートルの被害があり、白砂青松と言われた九十九里浜の姿は無くなってしまう。このような、様々な問題解決には、世界規模で取り組まなければならぬ。それには、強力なリーダーシップを取る国が必要だと思ふ。

長生郡市合併協議会が、二度目の破綻をし、白子町独自の道で歩む事になった。今こそ、住民・議会・行政が、様々な角度からアイディアを出し合い、町長に強力なリーダーシップを取って頂き、白子町の抱えている様々な問題解決に当たって頂きたい。